

# リーディングDXスクール事業【実践事例】

熊本市立五福小学校(熊本県)

## 【取組内容①】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながる情報活用能力の育成

### カリキュラムマネジメント

**4学年 単元名『みんなにやさしい町「こぶく」～安心・安全な町について考えよう～』 問題の解決**

身につけたい資質・能力

知識・技能 自然災害に備える取り組みを知り、社会科・国語科・図画工作科の技能を活かして表現する。  
 思考・判断・表現 情報効果的に伝えるためにハザードマップの構成や内容を考え、表現を工夫する。  
 主体的に学習に取り組む態度 振り返りを行いながら仲間や地域の方、公民館と話し合い、防災について

指導方法 プロジェクト学習 (社会科・自然災害から人々を守る) (国語科・防災マップを作る) (図工科・平面作品の表現)

学習活動 災害に対する備えについて知り、誰もが安心して暮らせるように災害マップを作る

学習評価 ○ふりかえりシートによる形成的評価  
○パフォーマンス評価

問題：大きな災害の時にどう対応するのかわからない

**1学年 単元名『だいきがいっぱい』 問題の解決**

身につけたい資質・能力

知識・技能 自分と身近な人や地域、自然との関わりに基づき、図画工作科・国語科の技能を活かして表現する。  
 思考・判断・表現 効果的に伝えるために、ICTの活用など表現の工夫を工夫する。  
 主体的に学習に取り組む態度 振り返りを行いながら、積極的に友達と話し合い協力しながら、課題を解決しようとする。

指導方法 体験型学習による表現

学習活動 学校生活を通しての「だいき」を絵や言葉、写真、動画などで表現し、新しい1年生に五福小の様子を伝える。  
 振り返りシートによる形成的評価  
 パフォーマンス評価

問題：学校のことを、まだ知らない。

### 個別最適な学び



**自分の課題に合う表現方法の選択**

こんなに多くの歴史  
 分達の感想  
 こんにやく



昨年度の反省(データは全てアプリ内で整理、保存)や、1学期の子どもたちの様子をもとに、地域に密着した「本物」の課題を設定。子どもたちの探求活動に合わせて、常にアップデートしていく。

欠席している児童とも協働

複数の端末で役割分担

### 協働的な学び